



新人看護職員 基礎研修 4月の様子

4月の基礎研修では、日常生活援助のケアを中心に行いました。
看護技術研修では、講義・手順の作成・グループワーク・先輩のデモンストレーション・シミュレーションの流れで実施しました。

到達目標

4月

基礎研修

看護専門職として職場イメージを獲得し、就職後のリアリティショックを緩和しながら、基本的な看護技術・ケアについて体験を通して学ぶ

- ・コミュニケーション入門
- ・部門探検
- ・部署探検
- ・感染防止対策の技術
- ・安全確保の技術
- ・環境整備
- ・ベッドメイキング
- ・寝衣交換
- ・体位変換
- ・褥瘡予防
- ・オムツ交換
- ・陰部洗浄
- ・バイタルサイン、情報収集
- ・口腔ケア
- ・食事介助
- ・経口与薬
- ・経管栄養
- ・簡易懸濁法
- ・KOMIケア入門①
- ・観察の視点と観察技術①②③
- ・患者の理解と良好な人間関係①
- ・社会人基礎力



個体位変換と寝衣交換

洗滌・摘便→
講義後、看護主任・介護主任がデモンストレーションを見せてくれました。実際の患者さんをイメージして新人看護職員が患者役・看護師役・観察者を体験し、演習を行いました。拘縮している患者の寝衣交換に苦戦しながら、安楽な方法を考え実施していました。



標準予防策「個人防護具の着脱」の演習
蛍光剤を使用し、適切に脱げたかを確認・・・
気づいていない汚染が？！

介護主任が、適切なオムツの当て方を教えてくれました。実際に当たる場所によって吸収速度が異なることを演習を通して学びました。新人看護職員は初めて聞くことに興味津々な様子でした



摂食嚥下認定看護師が口腔ケア・食事介助・経管栄養の講義をしてくれました。食事介助では、水100ccに対しスティックタイプのトロミ剤1/2本を使用し実際にトロミ水を作りました。ダマにならないように一生懸命な様子でした。残りのトロミ剤の量を計測し、丁度1/2本で作成できた新人看護職員は1名のみで、ろみ水の作成の難しさを実感しました。



5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

1月

2月

3月

STEP 1 実地研修

部署の人間関係や環境に適応し、指導のもと担当者との関係をつくりながら看護ケアを行う

STEP 2 実地研修

指導を受けながら、患者理解を深めると共に、担当患者のその日の生活やケアの流れを理解して、安全な看護技術を提供する

Final STEP 実地研修

部署スタッフの一員として、指導を受けながら日勤・夜勤業務の流れを捉え、看護ケアを行う

ローテーション部署研修①

2日/週



肺炎患者のバイタルサイン測定、観察、報告の演習を行いました。新人看護職員は緊張しながら、リーダー看護師役の科長・主任へ一生懸命報告していました。

講義の様子

